

# Q. 防災拠点と都市マスの 整合性は

## A. 必要に応じて改訂する



つぼい たかひと  
坪井孝仁 議員

Tsuboi Takahito

12月定例会

討議

審議結果

委員会視察

一般質問

豊山町の10年、20年を見据えたまちづくりの方向性が進められている。

都市計画マスタープラン(以下、都市マス)の策定もすすめられている中で、町民説明会が各小学校区で開催された。

都市マスと、県が検討している新たな防災拠点との整合性について質問する。

**Q** 都市マスの進捗状況はどうか。

**A** 産業建設部長

3小学校区での町民説明会やパブリックコメントが終わり、最終案の調整に入っている。

**Q** 町長は総合計画基本構想案や都市マスの地域懇談会・パブリックコメントなどの意見を聞いて、どんな手ごたえを感じ、どう考えがまとまったのか。

**A** 町長

多くの町民の皆様から幅広いご意見を聞くことができた。

また、まちづくりに大きな関心を寄せていることを再認識し、期待に応えていかなければと決意を新たにしました。

**Q** 策定中の都市マスで、示されている県道や国道の整備は、町独自でするのか。

**A** 産業建設部長

道路管理者である国・県に要望していくもので、本町が独自で整備することを指すものではない。

**Q** 町の軸となり、普段の生活に密着の深い町道の整備計画は、都市マスに示さなくいいのか。

**A** 産業建設部長

町道の維持・整備についても方向性を示す予定である。利用者の安心・安全を確保するため、老朽化した道路や橋梁などの計画的な修繕・更新を行うとともに、歩道整備やせまい道路の改善をしっかりと考えている。

また、交通安全対策にも努めている。

**Q** 私は令和元年6月の一般質問で「これからの豊山町の発展は青山の発展が肝になる」と発言した。そして、青山の神明・金剛・高添・松張・六和地区の土地利用について質問した。

今、まさに愛知県が検討している新たな防災拠点の候補地として、この地区がふさわしい。特に神明・金剛地区は、高速道路網や空港と隣接しており、県が検討している新たな防災拠点と、豊山町が考える公益公共施設などの誘導を進める地域として、しっかりと合致している。



▲策定中の将来都市構造図

町の将来像を見据えるうえで、県が検討している新たな防災拠点について、次期総合計画や都市マスとの整合性を図らなくいいのか。

**A** 産業建設部長

愛知県議会9月定例会において、知事が「新たな防災拠点を検討する」と答弁されたことは承知しているが、具体的ことは明言されていない。

都市マスを変更しなければならぬような大きな出来事が生じた際には、必要に応じて改訂する。